



2020年3月期 第1四半期 決算説明資料

2019年7月30日

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減
営業収益	131,034	129,150	△1,883 (△1.4%)
運輸業	45,030	45,660	+ 630
流通業	55,478	52,207	△3,271
不動産業	14,096	13,601	△494
その他の事業	24,898	26,270	+ 1,372
調整額	△8,469	△8,590	△120
営業利益	16,776	13,766	△3,009 (△17.9%)
運輸業	10,039	9,767	△272
流通業	1,694	819	△874
不動産業	3,457	2,110	△1,346
その他の事業	1,536	1,053	△482
調整額	48	15	△33
経常利益	17,217	14,011	△3,205 (△18.6%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,112	9,015	△3,096 (△25.6%)

営業外・特別損益、連結貸借対照表

<営業外・特別損益>

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期		増減・主な要因
営業外収益	2,232	2,208	△24	
営業外費用	1,790	1,963	+172	
特別利益	390	865	+475	工事負担金等受入額830 (+467)
特別損失	657	1,396	+738	固定資産圧縮損821 (+468)

<連結貸借対照表>

単位：百万円	2018年度	2019年度 第1四半期		増減・主な要因
流動資産	129,601	151,393	+21,791	現金及び預金 +21,531
固定資産	1,182,831	1,183,114	+282	
資産合計	1,312,433	1,334,507	+22,074	
流動負債	383,386	377,210	△6,176	
固定負債	539,866	566,359	+26,493	
負債合計	923,253	943,570	+20,317	有利子負債 +34,856
純資産合計	389,180	390,937	+1,757	利益剰余金 +5,029
負債純資産合計	1,312,433	1,334,507	+22,074	

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	45,030	45,660	+630 (+1.4%)	
鉄道業	34,229	34,699	+469	(+)当社複々線効果・雇用環境改善・インバウンド旅客増
バス業	9,578	9,743	+165	
その他	2,448	2,153	△295	
調整額	△1,226	△935	+290	
営業利益	10,039	9,767	△272 (△2.7%)	
鉄道業	9,188	8,828	△360	(△)当社償却費・人件費増
バス業	767	779	+12	
その他	428	187	△241	
調整額	△345	△27	+317	

<フリーパス売上枚数 (対前年)>

箱根フリーパス	△13.0%
江の島・鎌倉フリーパス	+2.2%

<箱根地区各社輸送人員 (対前年)>

箱根登山鉄道(鉄道)	△0.5%
箱根登山鉄道(ケーブルカー)	△8.8%
箱根ロープウェイ	△7.8%
箱根観光船	+5.5%
箱根登山バス(乗合業)	+3.4%

<小田急旅行センター利用者数 (対前年)>

乗車券等の購入者	+5.9%
----------	-------

<鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

■ 輸送人員

単位：千人	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減	
定期	124,273	125,221	+ 948	(+0.8%)
通勤定期	86,283	87,415	+ 1,132	(+1.3%)
通学定期	37,990	37,806	△184	(△0.5%)
定期外	73,440	75,100	+ 1,660	(+2.3%)
合計	197,713	200,321	+ 2,608	(+1.3%)

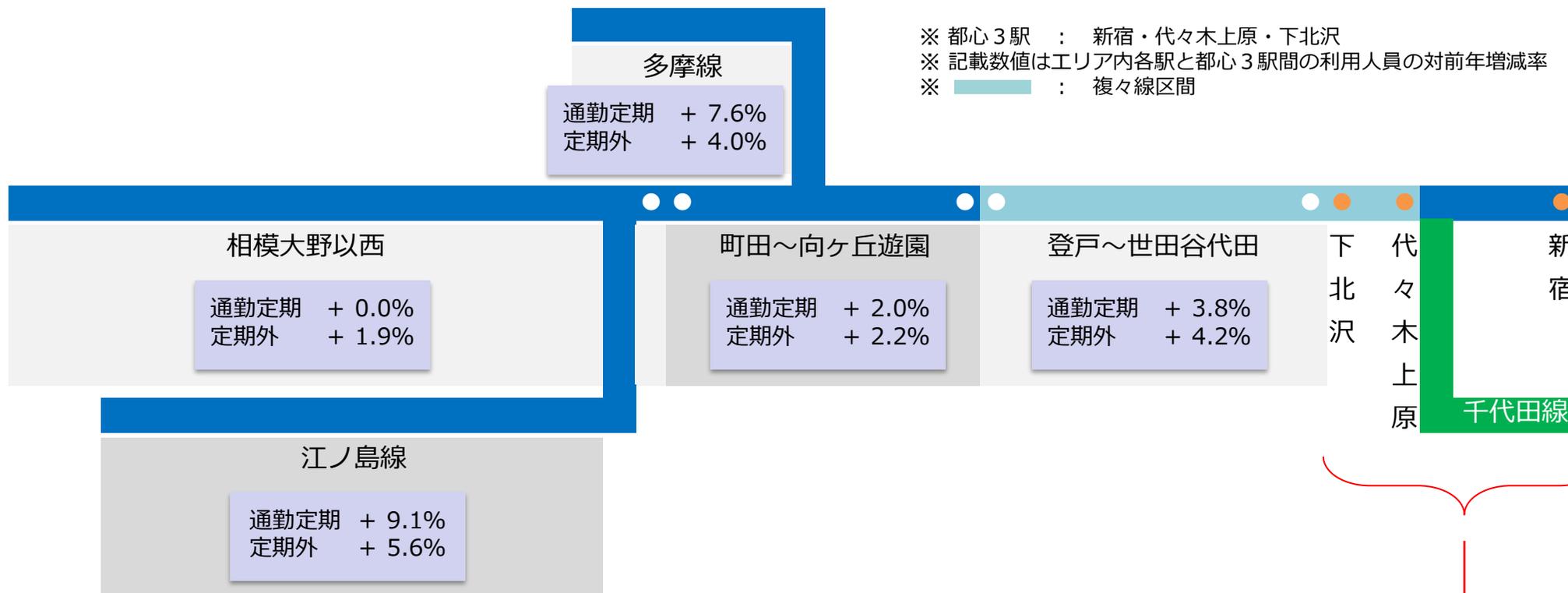
■ 運輸収入

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減	
定期	12,286	12,424	+ 137	(+1.1%)
通勤定期	10,321	10,465	+ 144	(+1.4%)
通学定期	1,965	1,958	△7	(△0.4%)
定期外	17,875	18,156	+ 280	(+1.6%)
旅客運輸収入計	30,162	30,580	+ 417	(+1.4%)
運輸雑収	948	973	+ 24	(+2.6%)
運輸収入合計	31,110	31,553	+ 442	(+1.4%)

■ 営業費

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減	
営業費 合計	22,553	23,272	+ 718	
人件費	6,964	7,087	+ 123	
修繕費	1,263	1,148	△114	
動力費	1,353	1,450	+ 96	
固定資産除却費	315	242	△73	
減価償却費	5,741	5,999	+ 257	
その他	6,914	7,343	+ 429	

<鉄道業：小田急電鉄 都心3駅への利用人員 対前年増減率 (2019年度第1四半期) >



<鉄道業：小田急電鉄 1日平均乗降人員 対前年増減率>

全線	17年度	18年度	4～6月
通勤定期	+ 1.4%	+ 2.2%	+ 1.3%
通勤定期外	+ 0.6%	+ 1.8%	+ 2.3%

新宿	17年度	18年度	4～6月
通勤定期	+ 1.9%	+ 3.3%	+ 2.3%
通勤定期外	+ 1.2%	+ 3.9%	+ 2.3%

代々木上原	17年度	18年度	4～6月
通勤定期	+ 2.2%	+ 6.0%	+ 4.5%
通勤定期外	+ 3.4%	+ 4.5%	+ 5.8%

下北沢	17年度	18年度	4～6月
通勤定期	△0.4%	+ 1.9%	+ 1.3%
通勤定期外	+ 2.4%	+ 4.3%	+ 5.0%

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	55,478	52,207	△3,271 (△5.9%)	
百貨店業	38,333	34,949	△3,384	(+)免税売上増 (△)リニューアル実施による売場面積減※1
ストア・小売業	16,871	16,923	+52	
その他	2,035	1,950	△84	
調整額	△1,762	△1,616	+145	
営業利益	1,694	819	△874 (△51.6%)	
百貨店業	1,464	1,528	+63	(+)人件費減
ストア・小売業	170	69	△101	
その他	51	△40	△91	
調整額	7	△737	△745	(△)白鳩のれん追加償却

※1 前期に町田店・藤沢店のリニューアル工事を実施しました。

※2 小田急百貨店藤沢店は、3月22日より「小田急百貨店ふじさわ」に転換しており、前年比は旧藤沢店との比較です。

<百貨店業：営業収益内訳（実績・対前年）>

百貨店業	新宿店	23,928	(△1.8%)
	店頭	22,774	(△0.4%)
	町田店	7,478	(△12.8%)
	ふじさわ※2	1,477	(△58.3%)
その他		2,065	(+12.4%)
合計		34,949	(△8.8%)

<百貨店業：免税売上高（対前年）>

新宿店	+12.2%
-----	--------

<ストア・小売業：小田急商事 ストア部門売上高（対前年）>

全店	+3.3%
既存店	+2.2%

単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	14,096	13,601	△494 (△3.5%)	
不動産分譲業	5,381	3,650	△1,731	(△)前期海老名駅マンション用地販売反動 (△)前期都心リノベーション物件販売反動
不動産賃貸業	10,489	10,669	+180	
調整額	△1,774	△718	+1,056	(+)前期海老名駅マンション用地販売反動
営業利益	3,457	2,110	△1,346 (△38.9%)	
不動産分譲業	380	△991	△1,372	
不動産賃貸業	3,810	3,101	△709	(△)当社費用増
調整額	△733	0	+734	

<分譲業：小田急不動産 販売戸数>

単位：戸・区画	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減
戸建	12	9	△3
マンション	12	12	-
土地	1	5	+4
合計	25	26	+1

セグメント情報（その他の事業）



単位：百万円	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	増減・主な要因	
営業収益	24,898	26,270	+1,372 (+5.5%)	
ホテル業	7,924	7,899	△24	
レストラン業	5,149	5,114	△35	
その他	13,262	14,847	+1,585	(+)前期比1-マニツク連結子会社化
調整額	△1,437	△1,591	△153	
営業利益	1,536	1,053	△482 (△31.4%)	
ホテル業	428	209	△219	
レストラン業	121	100	△21	
その他	1,017	908	△109	
調整額	△31	△164	△132	

<ホテル業：外国人宿泊者比率>

	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	対前年
ハイアット リージェンシー 東京	79.6%	79.2%	△0.4P
ホテルセンチュリーサザンタワー	72.4%	74.1%	+1.7P

<ホテル業：客室稼働率>

	2018年度 第1四半期	2019年度 第1四半期	対前年
ハイアット リージェンシー 東京	91.8%	86.1%	△5.7P
ホテルセンチュリーサザンタワー	93.2%	92.5%	△0.7P
山のホテル	79.4%	80.4%	+1.0P
箱根ハイランドホテル	81.9%	74.4%	△7.5P
ホテルはつはな	84.9%	82.9%	△2.0P

単位：百万円	2018年度	2019年度	増減
営業収益	526,675	557,800	+ 31,124 (+5.9%)
運輸業	179,293	181,700	+ 2,406
流通業	210,681	215,200	+ 4,518
不動産業	69,006	84,000	+ 14,993
その他の事業	106,937	116,000	+ 9,062
調整額	△39,242	△39,100	+ 142
営業利益	52,089	52,500	+ 410 (+0.8%)
運輸業	29,265	27,800	△1,465
流通業	2,960	5,000	+ 2,039
不動産業	13,759	14,500	+ 740
その他の事業	5,939	5,100	△839
調整額	165	100	△65
経常利益	49,687	49,400	△287 (△0.6%)
親会社株主に帰属する当期純利益	32,468	33,000	+ 531 (+1.6%)

※ 2019年4月公表の業績予想から修正していません。

セグメント別業績予想（運輸業）



単位：百万円	2018年度	2019年度	増減・主な要因
営業収益	179,293	181,700	+2,406 (+1.3%)
鉄道業	135,557	137,100	+1,542 (+)当社複々線効果・雇用環境改善
バス業	38,830	39,300	+469 (+)都市部を中心に堅調
その他	9,448	9,800	+351
調整額	△4,542	△4,500	+42
営業利益	29,265	27,800	△1,465 (△5.0%)
鉄道業	26,814	26,500	△314 (△)当社人件費・償却費増
バス業	1,695	700	△995 (△)人件費・償却費増
その他	1,167	900	△267 (△)償却費増（新型海賊船）
調整額	△411	△300	+111

※ 2019年4月公表の業績予想から修正していません。

セグメント別業績予想（流通業）



単位：百万円	2018年度	2019年度	増減・主な要因	
営業収益	210,681	215,200	+4,518 (+2.1%)	
百貨店業	142,875	143,700	+824	(+)新宿店免税売上増 (+)町田店前期リニューアル工事の反動増
ストア・小売業	66,847	69,500	+2,652	(+)ストア新規出店
その他	7,901	8,800	+898	
調整額	△6,943	△6,800	+143	
営業利益	2,960	5,000	+2,039 (+68.9%)	
百貨店業	2,766	4,800	+2,033	(+)賃料収入増による粗利率改善 (+)人件費減
ストア・小売業	233	200	△33	
その他	△1	－	+1	
調整額	△38	－	+38	

※ 2019年4月公表の業績予想から修正していません。

セグメント別業績予想（不動産業）



単位：百万円	2018年度	2019年度	増減・主な要因
営業収益	69,006	84,000	+ 14,993 (+21.7%)
不動産分譲業	31,818	44,400	+ 12,581 (+)販売戸数増(海老名駅マンション販売)
不動産賃貸業	41,796	43,800	+ 2,003 (+)前期開業物件の通年寄与
調整額	△4,608	△4,200	+ 408
営業利益	13,759	14,500	+ 740 (+5.4%)
不動産分譲業	1,769	1,900	+ 130
不動産賃貸業	12,722	11,800	△922 (△)当社費用増
調整額	△733	800	+ 1,533 (+)海老名駅マンション販売に伴う

※ 2019年4月公表の業績予想から修正していません。

セグメント別業績予想（その他の事業）



単位：百万円	2018年度	2019年度	増減・主な要因
営業収益	106,937	116,000	+9,062 (+8.5%)
ホテル業	31,106	35,400	+4,293 (+)新規開業物件寄与
レストラン業	20,423	20,800	+376
その他	61,267	65,900	+4,632 (+)前期比1-マニツク連結子会社化
調整額	△5,859	△6,100	△240
営業利益	5,939	5,100	△839 (△14.1%)
ホテル業	737	600	△137 (△)新規開業費用増
レストラン業	344	400	+55
その他	5,022	4,500	△522 (+)前期比1-マニツク連結子会社化 (△)各事業での費用増
調整額	△164	△400	△235

※ 2019年4月公表の業績予想から修正していません。

(参考) 上期 連結業績予想



単位：百万円	2018年度 上期	2019年度 上期	増減
営業収益	257,307	263,300	+5,992 (+2.3%)
運輸業	89,859	91,800	+1,940
鉄道業	67,932	69,600	+1,667
バス業	19,449	19,700	+250
その他	4,773	4,900	+126
調整額	△2,297	△2,400	△102
流通業	106,661	105,700	△961
百貨店業	72,361	70,300	△2,061
ストア・小売業	33,788	34,400	+611
その他	4,011	4,300	+288
調整額	△3,499	△3,300	+199
不動産業	28,759	29,400	+640
不動産分譲業	10,753	10,000	△753
不動産賃貸業	20,757	21,600	+842
調整額	△2,751	△2,200	+551
その他の事業	49,138	53,600	+4,461
ホテル業	15,000	16,200	+1,199
レストラン業	10,197	10,400	+202
その他	26,754	29,900	+3,145
調整額	△2,814	△2,900	△85
調整額	△17,110	△17,200	△89

単位：百万円	2018年度 上期	2019年度 上期	増減
営業利益	29,450	26,200	△3,250 (△11.0%)
運輸業	18,478	17,200	△1,278
鉄道業	16,979	16,400	△579
バス業	1,151	700	△451
その他	705	400	△305
調整額	△358	△300	+58
流通業	2,361	2,600	+238
百貨店業	2,117	2,500	+382
ストア・小売業	195	100	△95
その他	47	—	△47
調整額	0	—	△0
不動産業	6,399	4,700	△1,699
不動産分譲業	174	△1,500	△1,674
不動産賃貸業	6,958	6,200	△758
調整額	△733	—	+733
その他の事業	2,114	1,700	△414
ホテル業	60	△100	△160
レストラン業	234	200	△34
その他	1,888	1,900	+11
調整額	△69	△300	△230
調整額	96	—	△96

※ 2019年4月公表の業績予想から修正していません。

小田急電鉄株式会社

注意事項

スライドに記載されている計画、見通し、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは開示時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。

したがって、実際の業績は経済情勢等の変化によって業績見通しとは異なる可能性があります。